

実地視察大学の概要

○課程認定を受けている学科等の概要

大学名	創価大学		設置者名	学校法人 創価大学			
学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況 (平成17年度)		
学部	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	免許状取得者数	教員就職者数
●通学課程							
経済学部	経済学科	250人	中一種免(社会) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民)	昭和47年度 昭和47年度 昭和47年度	340人	26人 25人 22人 19人	0人
法学部	法律学科	300人	中一種免(社会) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民)	昭和47年度 昭和47年度 昭和47年度	342人	18人 16人 17人 14人	0人
文学部	英文学科	100人	中一種免(英語) 高一種免(英語)	昭和47年度 昭和47年度	109人	31人 30人 30人	0人
	社会学科	100人	中一種免(社会) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民)	昭和47年度 昭和47年度 昭和47年度	104人	13人 13人 11人 10人	0人
	人文学科	80人	中一種免(社会) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民)	平成元年度 平成元年度 平成元年度	99人	10人 10人 8人 9人	0人
	日本語日本文学科	50人	中一種免(国語) 高一種免(国語)	平成3年度 平成3年度	55人	23人 21人 23人	1人
	外国語学科 中国語専攻	30人	中一種免(中国語) 高一種免(中国語)	平成3年度 平成3年度	37人	2人 2人 2人	0人
	外国語学科 ロシア語専攻	30人	中一種免(ロシア語) 高一種免(ロシア語)	平成3年度 平成3年度	43人	2人 2人 2人	0人
	経営学部	経営学科	250人	中一種免(社会)	平成5年度	307人	17人 14人

			高一種免(地理歴史) 高一種免(公民) 高一種免(商業) 高一種免(情報)	平成5年度 平成5年度 昭和52年度 平成15年度			7人 5人 5人 0人	
教育学部	教育学科	100人	中一種免(社会) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民)	昭和52年度 昭和52年度 昭和52年度	105人	65人	17人 8人 12人	30人
	児童教育学科	100人	小一種免 幼一種免	昭和52年度 昭和52年度	87人	78人	75人 55人	40人
工学部	情報システム 工学科 (旧・情報シス テム学科)	80人	中一種免(数学) 高一種免(数学) 高一種免(工業) 高一種免(情報)	平成4年度 平成4年度 平成7年度 平成13年度	77人	21人	10人 11人 0人 6人	3人
	生命情報工 学科 (旧・生物工 学科)	70人	中一種免(理科) 高一種免(理科) 高一種免(工業)	平成4年度 平成4年度 平成7年度	83人	10人	10人 10人 2人	1人
	環境共生工 学科	60人	中一種免(理科) 高一種免(理科) 高一種免(工業)	平成15年度 平成15年度 平成15年度	-	-	- - -	-
入学定員合計		1600人	合計		1788人	312人		75人
●通信課程								
経済学部 (通信教育部)	経済学科	2000人	中一種免(社会) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民)	昭和52年度 昭和52年度 昭和52年度	77人	0人	0人 0人 0人	0人
法学部 (通信教育部)	法律学科	2000人	中一種免(社会) 高一種免(地理歴史) 高一種免(公民)	昭和52年度 昭和52年度 昭和52年度	195人	4人	2人 2人 2人	0人
教育学部 (通信教育部)	児童教育学科	700人	小一種免 幼一種免	昭和57年度 昭和57年度	171人	105人	85人 20人	16人
入学定員合計		5000人	合計		443人	109人		16人

備考

・「免許状取得者数」欄の、左側には各学科の実人数を、右側には学科内の教員免許課程ごとの人数を記載している。
・工学部情報システム工学科と生命情報工学科の「免許状取得状況・就職状況」は、それぞれ、旧学科(上記該当箇所にて記載)における状況を記載している。

現状において指摘のあった事項		委員による指摘又は指導・助言等
全般的事項	<ul style="list-style-type: none"> ・特記事項なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな環境で、多くの学生を集中させるすばらしい授業ができています。学生のコミュニケーション能力も高く、よい学生が育っていると感じられる。
個別的事項	教員養成に対する理念等	<ul style="list-style-type: none"> ・確かな教育理念に基づき、実践的な内容の科目を独自に設定するなど教員養成に意欲的に取り組んでいる。
	教育課程 教職に関する科目等	<ul style="list-style-type: none"> ・授業科目「教育心理」「教育心理学Ⅰ」「教育心理学Ⅱ」「教育行政」「教育方法」「保育方法論」「学校カウンセリングⅡ」について、教育職員免許法施行規則に定められている「各科目に含めることが必要な事項」が含まれていないか、又は含まれていることがシラバスから判断できない。 ・各教科及び保育内容の指導法において、学習指導要領について取り扱っていない科目がある。 ・総合演習について、総合的な学習の時間の対応になっていたり、テーマ設定が狭い分野に限定されている。
	教育実習	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバスについて、同一科目は統一性を持たせ、学生に何を学ばせるか明記すること。 ・各教科指導法では、学習指導要領について取り扱うこと。 ・科目設定の趣旨や、教育職員免許法施行規則において、各科目に含めることが必要とされている事項や科目区分の設定などを再度確認し、適切な科目設定を行うこと。
	<ul style="list-style-type: none"> ・特記事項なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程における位置付けや、実習校や教育委員会との連携などが十分に考慮されており、適切に実施されている。

<p>教職指導、 介護等体 験等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教育実習期間中の他の授業科目の履修について、各学期2回まで、公認欠席扱いにしている。 ・在学生、卒業生に対して、生涯にわたるキャリアを形成していくための全学的な組織として、教職キャリアセンターを置いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育実習中の他の授業の扱いについて、単位の二重取りと受け取られないように、対応策を検討すること。 ・学生への履修指導については、教職キャリアセンターを設置するなど、きめ細かな指導がなされている。
<p>免許状取得状況及び教員就職状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特記事項なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特記事項なし。
<p>施設・設備の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小一種免・幼一種免の教科(生活)・(図画工作)に関する科目に係る図書の冊数が他の科目に比べて少ない。 ・教科(生活) 62冊 ・教科(図画工作) 59冊 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書については、教科(生活)(図画工作)など、冊数が少ないものについて改善してほしい。 ・コンピュータなどについては十分な設備が整っている。